

潮風発表会

11月3日(火・文化の日)に潮風発表会が行われました。この日は、朝から生徒会執行部が、正門前に傘を吊るす「アンブレラスカイ」の準備を行い、生徒、保護者を迎える環境が整いました。

3時間目の道徳参観日は、1年は『愛情貯金』を始めませんか』で、礼儀の心について、2年生は「ヨシト」で、いじめへの公正な態度について、3年生では、「臓器ドナー」を通して、自他の生命の尊さについて考えました。

4時間目には、潮風発表会の開会行事において、「ここで一句選手権」の各部門の投票による各賞の表彰式を行いました。入賞作品は以下の通りです。

【スクールライフ部門】52 作品			
金賞	テスト期間 「いや全然勉強してない」	嘘だから	吉川
銀賞	宿題は しなくていいと思う	ガチで	堀内
銅賞	便座開け 蜘蛛が挨拶	悲鳴出る	岡
銅賞	授業中 トイレをガマン	やっぱ無理	濱崎
【アオハル部門】42 作品			
金賞	恋忘れ 推ししか勝たんと	唱えてる	濱渦
銀賞	おはようと ニッコリ笑う	君が好き	島崎
銅賞	目が泳ぐ 視線の先には	動くハエ	宮尾
【コロナ部門】60 作品			
金賞	国さんよ 何をしている	GOTO すな	堀内
銀賞	小池知事 伝説言葉	三密だ	濱口
銀賞	卑怯者 見えるもんなら	ぶっとばす	豊永
銅賞	大声で 笑いたいよね	全員で	隈

その後、各展示の見学を行いました。生徒全員で仕上げた「階段アート」(階段アートは、下絵に色紙を小さく張り付け仕上げました)、生徒・教員も参加した「土佐南グラム」(写真)、美術、書道、硬筆、英語、理科、家庭科、音楽の各作品は、例年よりも多く作品が展示され、どれも熱のこもったいいものばかりでした。

午後からは、人権作文発表会を行いました。一人ずつ前に出て、日頃から人権について思っていることを発表しました。今年は新型コロナウイルスに関する差別について発表する生徒が多かったです。自分の意見を原稿を見ずに発表する生徒も多くみられ素晴らしい発表会となりました。

今年は、コロナの影響で、例年通りの開催とはなりませんでしたが、実行委員や生徒会執行部を中心にアイデアを出し合い、できる範囲で精一杯取り組みました。特に生徒会執行部は、朝早くから遅くまで準備ならびに運営をご苦労様でした。また、保護者の方もお忙しい中多数ご参観いただきありがとうございました。



キリトリ

土佐南だより No.20 返信 () 年 生徒名前 ()

「土佐南だより」へのご意見や感想をお寄せいただきますようお願いいたします。なお、いただきました「返信」は、匿名で、次号以降の「土佐南だより」に掲載させていただくことがあります。掲載を希望されない場合は、その旨、お書き添えください。

※ご家庭に届いたことを確認させていただくため、「見ました」に○だけでもけっこうですので、ご協力をお願いいたします。

見ました